

武庫庄

学校便り

2 学期開始号

尼崎市立武庫庄小学校



平成 30 年 8 月 27 日

NO. 6

2 学期が始まります！

校長 横山 智恵子

まだまだ安定した過ごしやすい気候ではありませんが、元気な子ども達の声が本校に戻ってきました。活気あふれた校舎から、楽しかった夏の思い出話が聞こえてきます。

尼崎市は、昨年度末までに、全校に空調が整備されました。そこで、本年度から、2 学期の開始時期が早くなりました。本校は、ずいぶん前から空調のある学校でしたが、私が赴任していた頃から空調のよく効く教室とあまり効かない教室がありました。そのような教室には、扇風機が配置されていました。平成 30 年 3 月に尼崎市教育委員会施設課設備整備担当の方が来校され、空調の「冷温水発生機」の整備を行っています。その成果としては、昨年度の教室の温度よりも今年度の方が低くなっていました。しかし、今年は異常気象続きです。もう一度、8 月に施設課の方に来校いただき、各教室に吹き出す冷気の量を、バランス調整してもらいました。子ども達が教室で学習する中での気温と湿度を再度計測し、扇風機の数を増やす事を考えております。その他の対策として、

- ・空調使用の時は、窓から入る熱を遮るために教室のカーテンを広げる。
- ・気温を下げるために、教室や廊下の窓を閉める。

以上を行う予定です。来年度は、各教室で空調の管理ができるようになりますが、あともう少しの間は以上のように対処してまいります。

保護者の皆さまには、ご心配をおかけしますが、これから運動会の実施日まで毎日お茶の用意をお願いいたします。

自分の命をたいせつに

平成 30 年度が始まり、5 ヶ月が過ぎました。その間、地震、大雨、異常気象など予測できないことが私たちの周辺で発生しました。本校では、全職員で状況収集を行い、その時々が一番いいと思う方法を選択してきました。しかし、引渡しや給食の実施に関しては、課題が残っています。また、8 月のある日の朝刊一面を見たとき、私にとっては、大きな驚きがありました。「自分の命を大切にしよう」と呼びかけた内容でした。今、大人も日々迷うことばかりです。きっと、子ども達はそれ以上に悩みながら頑張っているのではないのでしょうか。ある日の研修会で次のような言葉を知りました。

木々は、日の光を浴びて育つ。子ども達は、言葉を浴びて育つ

また、ある人からは

笑顔という言葉があるように、笑声（えごえ）で話かけましょう

毎年、本校の 5 年生が田植えをさせていただいている田んぼの稲も大きく育っています。もう少しで黄色く色づきそうです。田んぼの管理をされている皆様は、水の管理に苦戦されていたことでしょう。私達も、大切な本校の子ども達一人ひとりを大切に思い、決して、手をかけすぎずしかし、あたたかなまなざしを向け続けて生きたいと思います。2 学期もよろしく願いいたします。